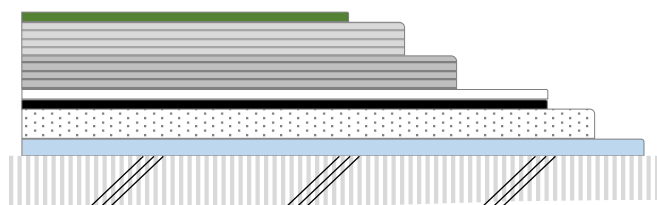


カナエハイボンドコート 標準施工仕様書

工法名：通気緩衝工法 HM-1K（非歩行用）

工 程	施 工 仕 様
1. 下地処理	<ul style="list-style-type: none"> ・ レイタンス、油脂、塵埃などを充分に取り除く。 ・ クラック及び浮陸は補修すること。 ・ 下地の凸凹部は樹脂モルタルで平滑にする。
2. カナエシート 貼り付け (通気緩衝シート)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ①カナエシート用接着剤を原液のまま ローラー 又は 刷毛 で均一に塗布。 ・ 直ちに、②カナエシート を貼り付ける。立ち上がり部分から5～10cm程度間隔をとり、途中歪み等が発生した場合は ②カナエシート を切断し、再度修正して貼り付ける。 ・ 貼り付け後、②カナエシート を 空ローラー で転圧し密着させる。 ・ ②カナエシート の外周部を 変性シリコンシーリング材 で押さえる。 ・ 立ち上がり面には、②カナエシート は貼り付けず、③補強用ハイボンドクロス を貼り付ける。 <p>*ハイボンドコート#300(液)/ハイボンドコートP(粉)/水=18/15/3～4 により施工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ②カナエシート と ③補強用ハイボンドクロス のラップ幅は最低 10cm確保する。 ・ ②カナエシート に切込みを入れて脱気筒を設置する。(約 50 m²当たり 1 個) ・ ②カナエシート 継目部には、③カナエテープ を貼り付ける。
3. 下 塗 り	<ul style="list-style-type: none"> ・ ④ハイボンドコート下塗り の調合。 <p>(ハイボンドコート#300(液)/ハイボンドコートP(粉)/水=18/15/3～4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 攪拌混合は ハンドミキサー 又は マーゼル で充分に行う。 ・ ローラー 又は 刷毛 にて均一に塗布する。 <p>《塗布量 1.00 kg/m² 塗装間隔 3～4 時間(20℃)》</p>
4. 上 塗 り	<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑤ハイボンドコート上塗り の調合。 <p>(ハイボンドコート#300(液)/ハイボンドコートP(粉)/水=18/15/3～4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 攪拌混合は ハンドミキサー 又は マーゼル で充分に行う。 ・ ローラー 又は 刷毛 にて均一に塗布する。 <p>《塗布量 1.00 kg/m² 塗装間隔 3～4 時間(20℃)》</p>
5. トップコート (ケートップライナー-CSK)	<ul style="list-style-type: none"> ・ ⑥ケートップライナー-CSK を ローラー 又は 刷毛 にて均一に塗布する。 <p>《塗布量 0.15 kg/m² 養生 24 時間以上(20℃)》</p>

[施工図]



- ⑥ ケートップライナー-CSK (0.15 kg/m²)
- ⑤ ハイボンドコート上塗り (1.00 kg/m²)
- ④ ハイボンドコート下塗り (1.00 kg/m²)
- ③ 補強用ハイボンドクロス + カナエテープ
- ② カナエシート (通気緩衝シート)
- ① カナエシート用接着剤 (0.30 kg/m²)